

好きなこと

を、福島のチカラに。

case

## 行政事務

いわき地方振興局  
県民部 福祉課

私は

福島の美味しいもの  
が好き！

わたしを表すキーワード

keyword 01

#いわき満喫中

5

中通り出身の私には、いわきの海やイベントは新鮮です。花火大会、海での初日の出も見ました。SNSで次の休日に行く場所を日々調べています。

keyword 02

#陸上競技

小学校～高校まで取り組んだ陸上競技で得た経験や友人は私の糧となっています。福島で好きなことに熱中したことは県職員志望のきっかけの1つです。

keyword 03

keyword 04

#福祉

#生まれも育ちも福島

keyword 05

#音楽を聴きながらドライブ



## 安心と彩りのある暮らしをつくる

福祉課では、いわきの地域福祉の推進に向けて様々な業務を行っています。私の担当業務は、児童福祉施設等に入所している児童の生活に関すること、高齢者の健康増進に関すること等です。

業務の一つである、知事賀寿の贈呈では、ご家族等と一緒に百歳を迎えた方をお祝いできたことが印象に残っています。

## 県職員を目指した理由

大学3年次に、福島県広報課でのインターンシップに参加したことが、志望を強めた1つのきっかけです。インターンシップでは、福島の魅力のみでなく課題についても知り、それらに向き合う職員の姿を間近で見ることができました。

この経験を通して、私にとって「やりがい・学び・成長」のある仕事だと思い志望しました。



**好きなこと** を、福島のチカラに。

## とある一日のスケジュール

8:30	部内朝礼 メール・業務確認	13:00	メール・業務確認
9:00	課内打ち合わせ	13:30	部内の庶務、経理業務
9:30	里親さんへの措置費支弁 に関する資料作成	14:30	児童養護施設への措置費の 支弁に関する資料作成
12:00	昼休み	16:30	百歳賀寿の贈呈品確認 翌日の業務の確認
		17:15	終業

## 新採用職員研修の感想

多くの同年代の職員と関わることができた、とても貴重な機会でした。

社会人・公務員としての基本を学ぶ場であると同時に、様々な所属・業務の職員が集まるため、行政に関する様々な情報に自然と触れることができる新鮮な場でもありました。

今後の業務を通じて、研修で知り合った方々と再会できたら嬉しいです。



↑「百歳高齢者知事賀寿」の贈呈品の検品

## 福島県職員として、実現したいこと・目標としていること



↑いわきの海、花火大会！

私は「私が自分らしく暮らすことのできる1番の場所は、福島県である」と思っています。また、1人でも多くの県民の皆さんにとっても、そのような場所になればと思っています。

そのために、幅広い分野の業務に携わる行政事務として、その都度必要な知識を身につけて、県民の皆さんのニーズに誠実に向き合っていくことが目標です。

(令和5年3月時点)